

K I Y O S A T O

2026・1

No. 393

組合だより

JA清里町

謹賀新年

Topics

- ・年頭のご挨拶
- ・第12回JA清里町収穫感謝祭
- ・第3期地域農業応援団視察研修



年頭のご挨拶

清里町農業協同組合

代表理事組合長

三上博由



謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。令和8年の年頭にあたりまして、新春のご挨拶を申し上げます。

組合員並びにご家族の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また旧年中はJA清里町事業運営に対しまして多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

令和7年の日本を一言で表すと「変革と挑戦の年」と評されています。戦後80年、昭和100年という節目の年でもありました。過去を振り返りながら未来を見据える年であつたわけです。55年ぶりに大阪で開催された国際博覧会は、日本の技術力とおもてなしの心を世界に示すことができたようです。世界的にAIインフラ投資が拡大する中、万博で広められたAI技術が日常に溶け込むスピードは速まる事となるでしょう。

7月20日の参議院議員選挙にお

いては、北修二元参議院議員以来30年ぶりに農協組織代表として東野ひでき氏が出馬し、JAグループ一丸となり全国運動を展開した結果、見事に当選できましたことは、北海道農業の結集として大きな成果となりました。選挙結果で与党が議席を減らしたことから石破内閣の総辞職を受け、衆議院で首班指名選挙となりました。そして、10月21日には自民党の高市早苗氏が第104代内閣総理大臣に選出されました。女性が参政権を得てから80年目、内閣制度140年の歴史上、初の女性首相の誕生により高市内閣が発足しました。

一方世界で懸念される地政学リスクの動向に目を向けると、米国では1月20日ドナルド・トランプ氏が第47代米国大統領に返り咲き、貿易赤字国に対してより高い「相互関税」を課すことを宣言し、国際貿易は混乱し世界経済を下押しする要因となっています。さらに、米国はイスラエル・ハマス紛争に、

和平案を提案し合意されたものの、先行きは不透明であり確実に停戦合意が履行されるか国際社会の関心が高まっているところです。また、ウクライナ・ロシア紛争は、重大な転換点を迎えています。米国のウクライナへの和平案は受け入れがたい内容が含まれており、大きな進展がみられておりません。今後この決断は、欧州の安全保障や世界経済に大きな影響を与える重大な分岐点となるとされています。世界的にも資源・エネルギー価格の高騰は依然続き、物価上昇に悩まされています。それらに大きくかわる米国と同盟国である日本においても主要貿易相手国として様々な影響が及ぶことに、私たち農業者にとって関心の深いところとなりました。

さて、昨年を振り返りますと、まず北海道でも令和5年から続く温暖化長期傾向に加え、太平洋高気圧とチベット高気圧の勢力が例年以上に強く日本列島を覆い、日

清里町農業協同組合

会長理事

石井

透

代表理事組合長

三上

博由

専務理事

工藤

一仁

理事

佐藤

弘康

中平

哲也

伊藤

洋喜

橘

裕城

新輪

勝信

南出

修

代表監事(員外)

寺島

和男

次席監事

塚田

勉

常勤監事

田島

祥子

参事

白戸

豪将

他職員一同

の安定的な上昇や個体価格の上昇によりコロナ禍の抑制環境という長いトンネルを抜け、少し落ち着いたところとなりました。

令和7年までの3年間は、畑作では経営所得安定対策のゲタ単価の引き下げ、資材高値水準による経費高増し、温暖化による生産量低下と三重苦の中、組合員の皆様は経営努力をしまいいりました。

しかし、努力を上回る悪条件となり農家経済はダメージを受けています。農協事業運営においても当期純利益は令和7年度末推定で前年比88%に落ち込み、近年3か年で一番厳しい運営状況でありました。しかし、組合員皆様の系統結集により決算見通しも一定程度の数字を確保できたことから、組合員皆様の経営安定を図るため期中奨励に重点を置くこととし、事業利用に対し141百万円と、令和7年度産共計でん粉に1袋30円の19.8百万円を渡し、組合員皆様の経費低減に努めさせていただきました。

昨年末、JAグループ北海道を中心として、令和8年度からの経営所得安定対策「ゲタ対策」の見直しに経営変動による急激な生産性低下を訴える要請活動を精力的に重ねてまいりました。これを受け農水省は改定内容に生産費上昇の影響を反映させるため、令和7年の推計値を組み入れ再算出し、小麦・でん原馬鈴薯の下げ幅圧縮、甜菜・

大豆は単価引き上げとなり、さらに糖度及びでん粉含有率が見直され、基準糖度は0.9%下げ15.7%へ、基準でん粉含有率は0.8%下げ18.8%と近年の低成分化を試算に適応し、総合的な内容としてはマイナス改定を防ぐことはできました。しかし、まだ「ゲタ対策」だけで大幅な所得上昇に至らず、そこに関連対策として新規・拡充を図っておりますが、まだ内容が精査されておらず、不足分をどこだけ確保できるか明確化できないところであります。令和8年度の営農で多少の持ち直しは見込まれるものの、作況が平年を上回ることが求められます。そのために資産投資や生産投資への的確化を分析し、生産現場対策と政策対策に取り組み、農協運営を取り進めていく所存でございます。

このような状況のもと、令和8年度事業展開において、でん粉工場製造安定化改修・排水対策事業では補助政策の「新基本計画実装・農業構造転換支援事業」にむけて生産者負担を軽減させるため着手しているところであります。また、農水省は所得政策で令和8年7月には「ゲタ対策」の状況を精査し、令和9年「水田活用」の直接支払い交付金」改定年に合わせ、3年継続の途中検証をする事としました。柔軟な対応となるよう要請活動を行ってまいります。畜産・酪農対

策ではクラスター事業において制限が撤廃され、増頭可能な牛舎整備の支援が再開しましたが、今後は働き方改革を要因とした集送経費の上昇に対し、補給金等の引き上げや現況に合わない政策に対して改善要求を行っていきます。

改正「食料・農業・基本計画」初動集中5カ年の2年目となります。基幹的農業者の急減する中、生産基盤の強化や具体的な政策の確実な実行を望むところです。当JAでも第11期総合5ヶ年中期計画は2年次となります。農業を担う土壌を安定させ、テーマに沿った「次世代につながる持続可能な農業経営の実現」に向かって、計画の進捗を検証し実行してまいります。第31回北海道大会の決議事項「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」「JAの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」の実現と合わせ、目標達成に向け組合員とJAが常に対話を行い、組合員と共に役職員が一丸となつて取り組んで参りますので、組合員各位のご理解とご協力、また、より一層の系統結集をお願い致します。

結びに、本年が天候に恵まれ実り多い1年となり、新しい好転機を迎えられること、組合員とご家族の皆様がご健勝であります事を祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

本周辺の海面水温が非常に高くなったうえに、偏西風の蛇行など複数の要因が複合的に作用したため、高気圧が北海道に長期間とどまりました。オホーツク地域でも35度を超える日が続き、降雨もなく大旱魃となりました。そうした気候下において、特にでん原馬鈴薯への影響は甚大な結果となり、平均反収62.3俵、でん粉値19.16%で16,550tの低生産量となりました。秋小麦も昨年をさらに4日早まる7月18日の刈り取り開始となり、平均反収10.3俵と平年をやや下回る結果、春小麦では7月31日に刈り取りを終え過去最速の終了となりました。生育期間の短さが結果に表れ、平均反収6.2俵の低収量となりましたが、品質では、きたほなみ・春よ恋両品種ともに1等Aランクの好成績となりました。刈り取りから工場操業にかかわる労働力課題に取り組み、組合員と職員相互協力のもと麦作事業を展開できた事に感謝とお礼を申し上げます。甜菜では糖分値は16%台にとどまりましたが、重量の低下により産糖量は平年を下回りました。また、一部シロイチモジコトウの食害被害が甚大化し、今後の対策を進めなければならぬ問題となっています。気象変動による大旱魃の影響で生産量低下に悩まされた年でした。酪農畜産では生産量を維持した中で、乳価



年頭のご挨拶



北海道農業協同組合中央会

代表理事会長

樽井 功

令和8年の年頭にあたり

新年あけましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げます。
上げる次第であります。

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも順調に推移しておりますが、道内の広範囲において被害が発生した夏場

の記録的な豪雨や干ばつにより各作物等の収量および品質に影響が出た一年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、円安基調の継続や国際紛争等に起因する資材価格の高止まりが農業経営に大きな影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は大きな変革期を迎えております。

この様な状況の中、昨年7月に実施された参議院議員選挙において、組合員・JA役職員をはじめとする多くの皆様のご支援をいただき、全国農業者農政運動組織連盟が推薦した東野ひでき氏を国政

に送り出すことができました。

この一歩を重要な礎とし、改正基本法により基本理念として位置付けられた、国民一人一人の食料安全保障の確保や環境と調和のとれた食料システムの実現、持続可能な北海道農業の確立に向けて、組合員・JAの声を国政に届ける活動を継続していきます。

JAグループ北海道は、今後とも組合員との対話活動を一層強化し、協同組合の理念と精神を組織結集力につなげ、組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整え、「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社

会」の実現に全力で取り組んでまいります。

結びになりますが、本年は午年です。午年はエネルギーと行動力が高まり、挑戦や成長の機会が得られる年とされています。この謂われにあやかり、本年が北海道農業の更なる飛躍の年となることと、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。
年頭のご挨拶といたします。



年頭のご挨拶

新年のご挨拶

清里町農民連盟

委員長

桑 島 義 幸



新年明けましておめでとうございます。
皆様には輝かしい新年をお迎え

のことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より農民連盟の活動に際し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、春の融雪も早く春耕も順調な始まりでしたが5月の降雪により時き付け作業に遅れが出て苦労されたものと思われま。その後の作業や作物の生育は順調でしたが6月からの猛暑と少雨による干ばつで連日35度から40度を超える気温となり農作物などに多大な影響を及ぼし、その結果、秋時小麦の収穫が7月

18日と今までに無い異例の早さで始まり春蒔き小麦も合わせ7月31日に刈り取りが終了しました。その他の作物についても猛暑の影響で収量が低下し、澁原馬齢薯においても澁粉工場の操業短縮になりました。てん菜については高温で葉が枯れ、その後持ち直したものの今まで発生がみられなかったシロイチモジヨトウの発生で収量にも影響するなど気象変化に左右される年でもありました。

国内においては昨年7月20日の第27回参議院議員通常選挙で上川名寄市出身の東野ひでき氏が初当選、また、現職の勝部賢志氏が当選を果たすことができました。その後10月4日に自民党総裁選が行

われ高市早苗氏が自民党党首となり10月21日歴代初の女性総理に就任されました。併せて、小泉農林水産大臣から鈴木農林水産大臣へと交代し、鈴木大臣は元農林水産省ご出身であることから、今後の農政に期待したいところです。

清里町農民連盟としての活動の中では、前年に引き続き町道の支障木の伐採、農産物輸送における主要道路整備の要請を行い、ホクレン中斜里製糖工場との懇談では、トラック輸送の問題やてん菜の歩引きの公平性などについて話し合いを行ってきました。

昨年は6月に移動執行委員会を行い執行委員をはじめ、農協職員、青年部、ホクレン清里原料所の職員と共に2泊3日で上京し農林水産省との意見交換を行いました。話しの中では補助金の使い方や種子馬齢薯団地の卒業ルール、鳥獣被害対策などについて意見交換を行いました。その後の北海道選出の議員との意見交換では清里町の現状である農家戸数の減少による今後の対策などについての内容を話し合い、各議員事務所へ班

別要請文を届けてきました。2日目は東京駅前において、てん菜糖消費拡大運動として、てん菜糖を配り、受け取った消費者の中には色々と興味を示す方もいてSNS等にも上がっていました。参加された関係団体の皆様には農民連盟の活動が少しでも見てもらえたものと思います。

今年度は3年に1度の交付金改定の年となりますが、昨年、清里町農民連盟としても地区連盟、道農連と共に上京し、農林水産省や北海道選出国会議員との意見交換を行ってきました。その結果ある程度は成果が見られましたが、小麦に関しては思うような結果が得られませんでした。今後も私たちの農家の努力が報われる政策になるよう運動してまいります。

結びになります。本年は千年といふこともあり飛躍的な年になること、さらには皆様にとりまして実りある穏やかな年であり、組合員ご家族の益々のご健勝とご健康又ご活躍を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



新年のご挨拶



ホクレン斜里原料所

所長

東 松 隆 二

新年あけましておめでとうございます。
令和8年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

皆様には日頃よりてん菜の生産振興・製糖工場運営並びに原料所活動に対し特段のご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

令和7年産のてん菜作況につきまして、4月中旬以降の断続的な降雨に加え、4月29日から4月30日にかけての降雪により直播播種・移植定植作業が滞りました。5月上旬以降は好天に恵まれ、気温が高く推移したことによ

りてん菜は順調に生育しました。

6月下旬以降は降水量が平年より少なく、7月下旬には一部圃場にて干ばつによる葉の萎れが見られました。また、生育期間を通して高温で推移したものの皆様の防除徹底により褐斑病の発生を抑制することができました。収量は10a当たり約6.7tとなり平年を下回りましたが、糖分は16.1%と平年並みの結果となりました。令和5年と令和6年の2年続けて16%を下回る低糖分の年が続いておりましたが、令和7年産が平年並みの糖分となったことは組合員、関係

機関の皆様の日頃からのご努力と肥培管理等の成果であり感謝申し上げます。

てん菜の輸送につきましては、一昨年と同じ10月11日から開始しました。依然としてトラック台数の確保が厳しい環境にあり、トラック稼働時間の制限、積載量の低下といった環境の変化がある中、令和7年度の原料輸送は当初の見込みより生産量が増加したものの令和6年度のような大きな輸送遅延を発生させることなく完了することができました。悪天候時にも輸送ができたことは、皆様が条件の良い場所に原料を堆積し、火山灰を事前に準備していただいたおかげでございます。ご理解・ご協力を賜り重ねてお礼申し上げます。

今後ますます大型車両は増加することが予想されるため、大型車両が稼働しやすい環境整備にご協力をお願い致します。

さて、砂糖情勢につきまして、令和8年産からゲタ単価が見直されます。基準糖度が16.6%から15.7%まで△0.9%と大きく引き

下がり、交付金収入は578円/t増加します。令和6年産の全道実績である収量7.1t/10a、糖分15.7%で試算すると4,104円/10a増額となります。皆さんもご存じのようにてん菜は輪作体系に欠かせない作物であり、てん菜の生産基盤維持は皆様の持続可能な営農に繋がります。令和8年の目標である全道50,000haに向け、てん菜作付面積の維持及び増加をお願い致します。ホクレンでは引き続き新品種の開発や栽培技術向上に取り組んでいき、皆様の期待に応えられる工場を目指してまいりますので、本年もご協力をお願い申し上げます。

末筆になりますが、本年1年が災害・事故がなく豊穣の秋となること、農協や組合員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

新年のご挨拶



網走農業改良普及センター
清里支所

支所長

荒井 邦 浩

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、ご健勝にて希望に満ちた2026年の新春を、ご家族とともに迎えになりましたことを心よりお慶び申し上げます。

また、皆様には日頃より普及センターの活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年の気象と農作物の作況を振り返りますと、生育期間を通じて記録的な高温と乾燥の傾向となりました。

融雪期は平年より8日遅く、4月末には降雪もあり、耕起作業も6日遅れました。

秋まき小麦は、起生期が8日遅れたものの、出穂期は平年並みに回復し、成熟期は平年より7日早まりました。登熟期間が平年より8日短く、収量は平年をやや下回りました。春まき小麦は、は種期が7日遅れましたが、出穂期は平年並みに戻り、収穫期は9日早まりました。生育期間や登熟期間が短くなり、収量は平年を下回りました。

馬鈴しよは植付作業がやや遅れ

ましたが、開花期以降は概ね平年並みの生育ステージを示しました。病害虫の大きな被害はなかったものの、高温乾燥の影響により1個重が減少し、収量低下につながりました。

てん菜は移植作業が3日遅れましたが、その後の高温により根部肥大は順調に進みました。しかしシロイチモジヨトウの発生や褐斑病の影響により、糖分がやや低下しました。

豆類は大豆・小豆ともに平年並みに出芽し、その後順調に生育しました。大豆の開花期は平年より12日、小豆は8日早くなり、収穫も順調に進んで、大豆は14日、小豆は5日早い収穫期となりました。大豆の収量は平年を上回り、近年は増収傾向が続いております。

飼料用とうもろこしは、播種作業が平年並みに進み、雄穂・絹糸抽出期が9日、黄熟期が17日早まりました。牧草の収穫作業は概ね平年並みでしたが、特に2番草は高温乾燥の影響で収量が平年を下回りました。

このように、豆類を除き多くの作物で高温乾燥による影響が大きい1年となりました。

その厳しい気象条件の中、皆様におかれましては、作物の生育に合わせたきめ細やかな栽培管理にご尽力いただいたことと存じます。高温、乾燥や豪雨などの異常気象に対応できるよう、普段から取り組まれている土づくりや輪作体系の確立、基本的な栽培管理技術を生かしていただきたいと思えます。まさに「温故知新」の精神が求められるところです。

普及センターといたしまして、地域の諸課題に対し、皆様とともに町やJAなどの関係機関との連携をさらに強化し、活動を推進してまいります。

職員一同、皆様の農業経営の向上および地域農業（農村経営）の振興に、微力ながら力添えできればと考えております。

皆様にとりまして、本年が輝かしく豊かな1年となりますこと、そして皆様のご多幸と益々のご発展を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

新年のご挨拶



清里町農協青年部

部長

前中裕登

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より農協青年部活動に対しまして、農協・各関係機関の皆様方には格別のご支援・ご協力いただいておりますことを深く感謝申し上げます。また、青年部員の皆様、それを支えていただいているご家族の皆様方にも、青年部活動へのご理解・ご協力のほど感謝申し上げます。

我々青年部は、JA運動の先駆者として自主的に実施する組織であります。地域貢献や農協事業の推進、さらには日々変化する農業情勢の中、切磋琢磨しあい、明日の農業を担う若手農家達の学び・交流の場でもあります。

昨年の作況状況ですが、春のとき付け等は順調であったものの、6月以降の高温、干ばつの影響が顕著に表れ、小麦については、過去最速の刈取開始、馬鈴薯・玉葱を中心に肥大が進まず甚大な被害がありました。甜菜については、現行の薬剤が効かないシロイチモジヨトウが発生し、対応に苦労された方もいるかと思えます。また、酪農におきましては、生乳生産抑制が解除となつての1年であり、増産傾向がみられましたが、2023年の猛暑による分娩日のズレの解消にまだまだ頭を悩ませており、初任牛等の個体販売の低迷が続いております。

昨年の青年部活動を振り返りますと、食農活動として清小楽しい

キッズスクール農園の継続した実践を行い、子ども達に「食」の重要性を学んでもらうと同時に、改めて「食」を作る責任に気づかされました。視察研修では札幌にて、ホクレン酪農畜産事業本部畜産販売部ビーフ課による牛乳と牛肉の生産から流通までの講演と「TECHNOLOGY FARM」の里でのスマート農業、特にドローンを中心とした体験・見学を行いました。畑作中心の青年部にとつて酪畜産業の講演は同じ一次産業でも知らないことばかりであり、今後の耕畜連携での更なる足掛かりになればと思いました。

農政・農畜での学習会では、常勤理事・農業委員会との懇談会や株式会社福田農場・代表の福田様をお招きしての陸稲栽培、アリストライフサイエンス株式会社による殺虫剤関係の講演など行いました。気候変動により新たな問題、新たな可能性を学ぶためにも大変有意義な農政・農畜の学習会であったと思えます。

ボランティア活動では、本年も継続し町内の介護施設に部員などから集めたタオルの寄付を行いました。

その他にも、ふるさと産業まつりやJA清里町収穫感謝祭での農作物・焼きそば販売、また、大いににぎわいを見せてくれたスポーツ交流会と青年部として活気あふれる活動の一旦を担えたことに喜びを感じる次第です。

そして、青年部として、JA組

織の一員として、一人の農家として団結して取り組むことができたのが東野ひでき氏の選挙活動です。遊説を拝聴し、微力ではありますがそのお手伝いをさせていただきました。未来の農業のためにもJAを、農業の現場をよく知られている東野さんを国政の場に送り届けることができ、今一度JA組織としての団結力を垣間見た気がします。

結びとなりますが、まだまだ未熟な青年部ではありますが、農協・各関係機関の皆様にはより一層のご指導・ご鞭撻のほど賜りますことと共に皆様の本年が輝きに満ちた1年であることをご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

清里町農協青年部

部長

前中

裕登

副部長 農政部長

瓢子

賢人

書記

浅井

雅志

会計

菅原

大和

代表理事

工藤

翔大

理事

塩澤

芳樹

塩澤

有希也

真輝

橋立

二俣

宥人

谷澤

垂石

陽介

岡崎

智仁

航

監事

島山

幸樹

顧問

幸樹



年頭のご挨拶

新年のご挨拶



J A清里町女性部
部長

谷 澤 富士枝

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては輝かしい
新年をお迎えのことと心よりお慶
び申し上げます。

日頃よりJ A清里町女性部活動
に対し、J A清里町をはじめ各関係
機関の皆様方には多大なるご支援・
ご協力をいただきまして厚くお礼
申し上げます。また、女性部活動
に深いご理解のもとご協力いただ
いております部員の皆様方、さら
にはそのご家族の皆様方には心よ
り感謝申し上げます。

昨年の活動を振り返りますと、
まずはレクリエーションから始ま
りました。暑さ対策として場所を
学習センターにし、内容を室内向

けに変更。それにより大勢の参加
があり、皆さん笑顔が絶えず大変
盛り上がりました。

視察研修は今年も札幌とし、1
泊2日ではありましたが飛行機移
動といたしました。三井アウトレッ
トパーク、マキタ札幌営業所、く
るるの杜を訪問。マキタ札幌営業
所の見学では商品に対し意見、要
望がたくさん出され充実した研修
となりました。

今年度女性部は創立50周年を迎
え記念式典を行いました。ここま
での道のりは、ひとえに諸先輩方
のご尽力のおかげと思う所存でござ
います。また式典にあたり、多
くの皆様方のご協力を賜りました
ことをこの場をお借りしお礼申し

上げます。記念講演では「心がラ
クになる感情コントロールとイラ
イラ対処法」と題し、青山由香様
に講演をしていただきました。ま
た、各支部より手の込んだ素晴らしい作品を展示いたしました。

産業まつり、収穫祭ではでんぷ
ん団子販売を行いました。生地
作りに不慣れなため、昨年の役員
の方にご協力いただき講習会を
行つてから本番にのぞみました。
その甲斐あつて大変おいしいでん
ぷん団子が出来ました。

町外での活動としましては、近
隣三町による懇親会で親交を深め
ています。管内部長夏季研修では
1泊で旭川市を訪問し、全国菓子
大博覧会・旭川菓子博、旭川美術
館等を見学しました。北海道「家
の光大会」では、昨年に続き各地
区特産品のPRを開催するととも
に、併せて「おかず1グランプリ」
と題し、特産品を使つたおかずの
発表もありました。オホーツク「家
の光大会」では初の試みとなる「オ
ホーツクマルシェ」が開催され、
各地区の加工品・手芸作品等を販
売しました。

フレッシュユミズ部会は例年の活
動に加え、隣町のフレッシュユミズ
部と交流会をするなど様々なアイ
デアを出し、ともに学び魅力ある
活動をしています。アカシア部会
は、ボランティア活動をはじめ料
理教室など少人数ながら和気あい
あいと交流を深めています。

女性部は50周年の節目を迎えま
したが、女性部を取り巻く環境は

厳しい状況にあり、「今、自分たち
に出来ること、笑顔が溢れる場所
であること」を心に女性部活動を
行つていきたいと思ひます。

最後になりましたが、各関係機
関の皆様方には今後とも変わらぬ
ご指導・ご協力をお願い申し上げ
ますとともに、皆様方にとりまし
て明るく健やかな年となりますこ
とを祈念申し上げ新年のご挨拶と
させていただきます。

J A清里町女性部

部長 谷澤 富士枝
副部長 岩崎 美和

書記 塚田 麻由美
書 計 荒木 直美

会 計 太田 順子
営農生活部 津田 絵美

文化体育部 我妻 史子
島田 由希子

監 事 浅井 絢子
中村 美穂

フレッシュユミズ部長 長谷川 知恵美
アカシア部会長 辺見 珠美

相内 茂子

第12回JA清里町 収穫感謝祭



日頃の感謝を込めて!「餅まき」

11月29日、第12回JA清里町収穫感謝祭をJA清里町駐車場で開催しました。

当日は強めの風が吹いていたものの天候に恵まれ、来場者数は過去最多を記録し、日頃の感謝を還元させていただくことができたと感じております。

今回の収穫祭では、前年よりも催事内容がパワーアップ。例年人気の「お菓子積み大会」や「餅・お菓子まき」「お楽しみ抽選会」に加え、お菓子釣り、スマートボールなどの「こども縁日」やJA共済より安全運転度の計測が出来る「ドライビングシミュレーター」、地産地消コーナーでは新たにサンドウィッチをメインに販売する「NAP」や今年で50周年を迎えた「清里町焼酎工場」にご参加いただき、会場内は終始盛り上がりを見せておりました。

今年で12回を迎えた収穫感謝祭ですが、来年度以降も日頃のご愛顧に感謝するとともに、より皆さまに楽しんでいただけるものにしてまいります。

たくさんのご来場をいただき、誠にありがとうございました!



大盛況の「農産物販売」



大行列の「野菜詰め放題」



景品を狙え!「こども縁日」



たくさん積めたね!「お菓子積み大会」



「きよっぴ」とハイタッチ!



町内飲食店などが集う「地産地消コーナー」也大賑わい



当選おめでとうございます!「お楽しみ抽選会」



小さなお子様たちへ「お菓子まき」

第3期 JA清里町地域農業応援団 視察研修



網走市小麦集出荷施設 屋上



網走市小麦集出荷施設 トラックリフト



網走市小麦集出荷施設 シップローダー

11月15日、第3期JA清里町地域農業応援団として視察研修が開催されました。

本活動は、協同組合を核とした准組合員・一般市民との関係づくりを基に、地域農業、協同組合への理解浸透と、各活動を通じて地域農業応援団の輪を広げることを目的に発足されました。

今回の視察研修では、「網走市小麦集出荷施設」、「中斜里製糖工場」を視察させていただきました。

「網走市小麦集出荷施設」では設立の経緯や、施設の概要を説明していただき、小麦の受入の様子や船舶による出荷の為の設備を見学させていただきました。

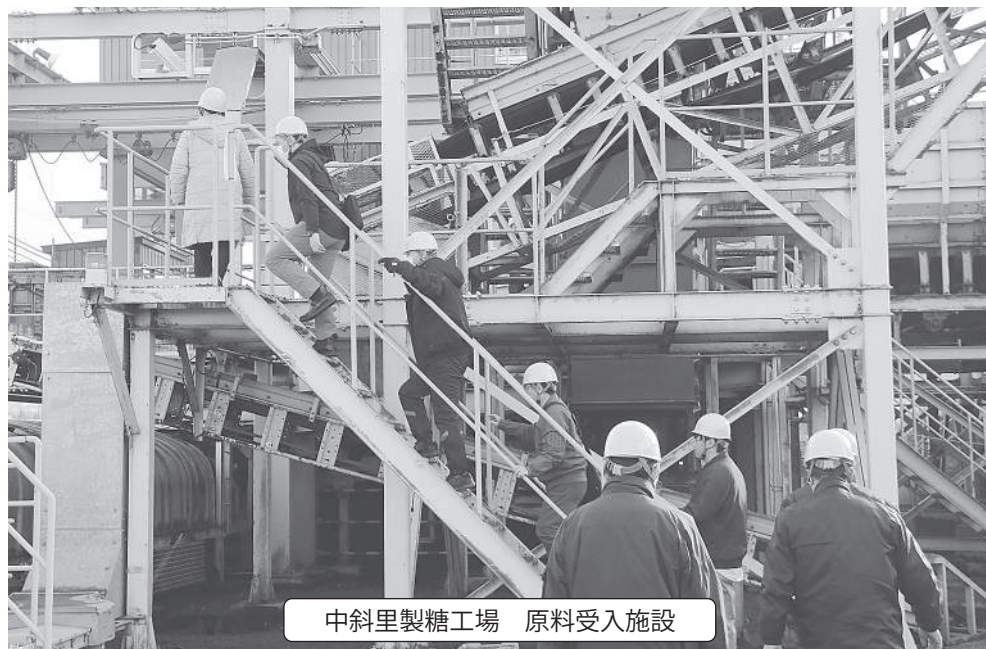
「中斜里製糖工場」では、グラニュー糖になるまでの過程を説明していただき、その後の施設内見学では大迫力のビートの洗浄の様子や、工場内部の見学させていただきました。

団員の皆様は普段見ることができない工場の中を見学し、様々な質問をされており、とても充実した視察研修になりました。

これからもJAの役割や事業などについてご理解していただけるよう応援団の輪を広げ続けてまいります。



網走市小麦集出荷施設 集合写真



中斜里製糖工場 原料受入施設



中斜里製糖工場 てん菜原料堆積場



中斜里製糖工場 内部

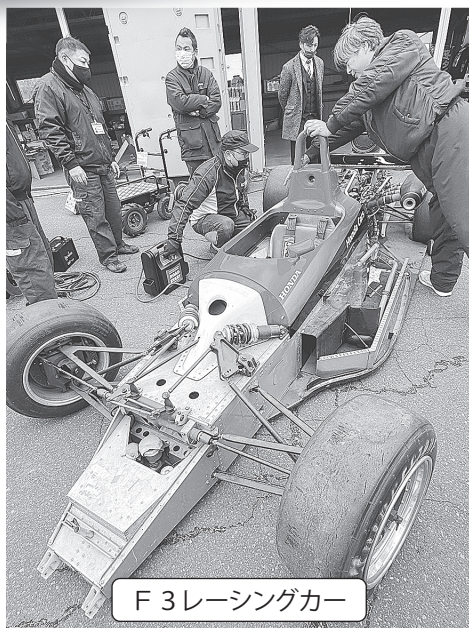
資材センター オータムセール& 農機・自動車感謝フェア



オータムセール売場の様子



オータムセール売場の様子



F3レーシングカー



農機・自動車 感謝フェア



キッチンカー



キッチンカー

11月7日・8日の2日間、「資材センターオータムセール」および「農機・自動車感謝フェア」がJA清里町駐車場で同時開催されました。

「資材センターオータムセール」では、本格的な冬に向けて防寒手袋やツナギ服をはじめ、ジェットヒーターなどの季節商品が多数取り揃えられました。ほかに、㈱マキタによる各種電動工具や整備備品の展示販売、さらには今回の目玉商品となった焼却炉の実演販売も行われ、多くのお客様で賑わいました。

「農機・自動車感謝フェア」では、今年も全道各地から集められた優良中古車やミニシヨベル、大型トラックのほか、各種農機具やタイヤなどが展示されました。また、初の試みとしてF3レーシングカーの特別展示も行われ、エンジンがかけられた際には迫力ある音に人だかりができるなど、来場者の注目を集めていました。

両日とも冷たい風が吹く肌寒い気候の中での開催となりましたが、飲食コーナーではキッチンカーが並び、ザンギや豚丼、フライドポテト、焼き鳥、など温かいメニューが並び、寒さにも負けず、多くのお客様が笑顔で買い物や食事を楽しまれる姿が見られました。

来年度も、日頃から愛顧いただいております地域の皆さまに、質の良い商品と満足いただけるサービスを提供できるよう努めてまいります。

永年勤続表彰

11月19日、入組以来30年の永きに亘って、農協事業の進展に寄与されたことの功績が称えられ、3名の職員が「永年勤続表彰」を受賞しました。

☆永年勤続表彰者

・業務部 燃料自動車課 課長 橋本 久志
・管理部 管理課 課長 佐渡 淳一
・金融部 金融課 主幹 仲野 明子

農家をはじめとした地域の皆様のために日々力を注ぎ、支え続けてきた3名には表彰状の他に記念品が贈られました。
これからも今までの経験と想いを大切にしながら、地域に寄り添ったサービスをお届けしてまいりますので、今後とも変わらぬご支援・ご愛顧のほどよろしくお願いいたします



ラスベガス・ロサンゼルス視察研修

SEMA SHOW 2025



Japanese Auto Center



11月4日から11日までの8日間にわたり、アメリカのラスベガス・ロサンゼルスにて視察研修が行われました。今回の視察研修は、昨年開催された「第24回全日本自動車整備技能競技大会」で当JAから出場した燃料自動車課佐々木昭弘主査が優勝し、その副賞として参加したものです。
ラスベガスでは「SEMA SHOW 2025」と呼ばれる、世界最大級の自動車アフターマーケット（自動車部品・用品・工具・特殊機器）関連の見本市を視察しました。2,400社以上のメーカーが出展するこのイベントには日本メーカーの出展もあり、日本未発売の工具などを見ることができました。

ロサンゼルスでは「Japanese Auto Center」という日系自動車を主に取り扱う整備工場の視察を行いました。この工場では日本人の整備士も従事しており、ロサンゼルスでの自動車事情や整備事情について詳しくお話を伺うことができました。また、自動車文化と歴史を展示する「ピーターセン自動車博物館」や、アメリカ国内を中心に600店舗以上を展開する自動車部品・用品販売店「Auto Zone」での視察も行われました。

今回の視察研修を通じ、日本との整備事情の違いを知ることができ、大変勉強になりました。今後の整備事業や体制改善等において、何かしらのヒントとしていかしていければと考えております。

ピーターセン自動車博物館



ホクレンスタンドオートムキャンペーン

10月23日・24日の2日間、ホクレン清里スタンドおよび札弦スタンドにて日頃の感謝を込めて「秋のオートムキャンペーン」を開催しました。

店頭ではガソリン・軽油を満タン給油（20リットル以上）されたお客様にタマゴをプレゼントしたほか、高速洗車カードの限定特価販売など、様々な特典をご用意しました。

2日間合計でレギュラー・軽油合わせて36,483リットルと、寒さの感じられる時季にもかかわらず、多くのお客様に温かくご利用いただき、職員一同大変嬉しく感じております。

今後も、地域の皆さまに信頼され、愛される給油所であり続けられるよう、職員一丸となって努めてまいりますので変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。



廃プラリサイクル回収

11月19日と20日の2日間、農村環境保全産地の取り組みとして、神威麦作センターにて廃プラリサイクル回収が行われました。

今回の受入戸数は組合員138戸（前年度実績130戸）、農ビ・農ホリなどの受入総重量は32,060kgとなり、段ボール（紙袋含む）の受入重量は4,240kgとなりました。

冬到来前の実施ということもあり、多くのリサイクル回収を行うことができました。

今後も組合員各位には、活動に対するご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



退職にあたって

業務部燃料自動車課

佐野 圭司



師走の候、組合員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて私事となりますが、この度令和7年12月31日をもって一身上の都合により清里町農業協同組合を退職させて頂きました。

平成16年1月より中途採用として入組し、業務部燃料自動車課に配属され22年間務めさせていただきました。

在職中は自動車整備担当として、組合員の皆様と接する機会が多く、私が至らざる迷惑をおかけした場面が多くありましたが、本日まで務めることが出来たのも、皆様の厚いご支援とご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。

今後は清里町農業協同組合での経験を活かしていく所存でございます。

最後になりますが、組合員、役職員の皆様のご健勝と清里町農業、農協の今後益々の発展をご祈念申し上げ、退職の挨拶とさせていただきます。

22年間大変お世話になりました。

年末・年始(正月)のATM稼働状況のご案内

年末・年始(正月)のATM稼働状況は、下記の通りとなっております。
ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

	J A 清里町	コンビニ、ゆうちょ銀行、他 J A (注)
12月30日(火)	通常営業 9時～17時	稼働：最長8時～21時 (コンビニATMは8時～22時)
12月31日(水) 1月4日(日)	休 止	稼働：最長8時～21時 ※休日扱いのため、手数料が発生します。 《 取扱注意 》 12月31日～1月4日の取引について、コンビニ、ゆうちょ銀行、他 J A はご利用できますが、取扱店舗によってATMが稼働していない場合があります。
1月5日(月)	通常営業 9時～17時	稼働：最長8時～21時 (コンビニATMは8時～22時)

(注) 取扱店舗によっては、ATMが稼働していない場合があります。

◎キャッシュカード盗難・紛失の事故が発生した場合

連絡先：J Aバンクキャッシュカード紛失共同受付センター

TEL：0120-944-904 (24時間受付)

◎J Aカード(クレジットカード)盗難・紛失の事故が発生した場合

連絡先：ニコス盗難紛失受付センター

TEL：0120-159-674 (24時間受付)

現金のお引き出しはお早めに！

あらかじめ現金をお引き出しいただく等のご準備をお願い申し上げます。

年末・年始(正月)のJA共済からのご案内

年末・年始(正月)のJ A共済の対応は、下記の通りとなっております。
ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

	J A 清里町 共済課 窓口
12月30日(火)～1月5日(月)	休 日

◎自動車事故に見舞われた場合

TEL：0120-258-931 (24時間・365日受付)

◎レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合

TEL：0120-063-931 (24時間・365日受付)

安全運転を
心掛け
ましょう！



健康コラム (全4回)

医療法人社団 桂友会
網走脳神経クリニック
理事長 藤田力

第4回「認知症って何でしょう？」



認知症とは、一度発達した認知機能が低下することです。原因で一番多いのがアルツハイマー型認知症で、次いでパーキンソン症状や幻視幻覚を伴いやすいレビー小体病があります。脳梗塞や脳卒中の後に起こる脳血管性認知症、稀ですが我が道を行く行動や言語障害の目立つこともある前頭側頭型認知症の4つが四大認知症と言われます。そのほかに、甲状腺機能低下症や貧血が原因になったり、脳の腫瘍や水頭症、頭部外傷も原因となります。アルツハイマー型認知症・レビー小体病・前頭側頭型などは脳の中に蛋白質のごみが溜まって起こる病気です。

認知症の症状は物忘れ（記憶力・判断力・時間や場所の認識）と、精神症状（意欲低下・眠れない・怒りやすい・幻覚幻視など）の2つがおもな症状です。厄介なのは精神症状です。大事なものを置いた場所を忘れて誰かが盗んだという思い込みが働き、家族や身近な人々を疑い人間関係が崩れることがあります。さっきのことを忘れてしまうのも困った症状ですが、周囲から攻められたり子ども扱いされるとプライドが傷つき、暴言や手を挙げたりします。病院に行こうと促しても私はボケていないと拒絶されることも多いと思います。なじみの先生に脳の健康診断を受けましょうねと促してもらうように周囲に事情を説明して物事を進めるようにされたら良いと思います。

認知症の診断は糖尿病や脂質異常症のように、採血検査で判断ができるものではありません。現在アルツハイマー型認知症診断でアミロイドPETが開発されましたが、この検査は地域差がありオホーツク圏では都会と同じことはできないのが実情です。内服治療の発展もあり、いずれ期待される疾患修飾薬の点滴治療のひろがりが見られるところです。

そして残念ながら認知症と断定されると、自動車の免許証を自主返納が望ましいです。判断力低下から交通事故を起こしやすいのは明白です。

現在寿命が伸びて女性は90歳男性も85歳は当たり前になりました。年齢とともに認知症の方は増えます。連れ添い・兄弟、誰もが長寿と引き換えに認知症など危険度が増します。

藤田 力（ふじた つとむ）

青森県出身

旭川医科大学医学部医学科卒業

令和4年10月にクリニックを開院

脳神経外科専門医

診療案内：物忘れ外来、頭痛外来、睡眠時無呼吸外来、禁煙外来、脳ドック、健康診断



JAへの就職希望者100%就職内定

(令和7年度実績)

令和8年度第3回学生募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1力年●寮完備(個室)●通学も可
- 受験資格:満27歳未満(令和7年4月1日現在)/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:令和8年2月15日(日)●願書受付:令和8年1月6日(火)~1月23日(金)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人
北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎0120-918-417【JAカレッジ】で検索



理事会の経過をお知らせ致します

第10回

10月24日(金)

付議事項

議案第1号 理事に対する供給限度額の変更について

議案第2号 令和7年度事業下期対策について

議案第3号 職制規程（職務権限表）の改正について

議案第4号 令和7年度9月期デイスクロージャー誌の設定について

協議事項

1. 営農集団長選出の考え方について
2. 麦作事業における将来展望について

報告事項

1. 令和7年産てん菜の糖分状況について
2. 令和7年度でん粉工場操業の中間報告について
3. 令和7年産でん粉粕出荷実績について
4. 清水水地区神浦GP発生に係る状況報告について
5. 令和7年度組合員勘定収支資金計画の結果について
6. JA清里町自動車・農業機械展示会の開催について
7. 内部監査（期中Ⅱ）の実施結果について
8. 内部監査の実施結果について

第11回

11月21日(金)

付議事項

議案第1号 令和7年産玉ねぎ及び長いもの融資単価の設定について

議案第2号 理事に対する貸付について

議案第3号 令和9年度コンパイン取得に向けた仮発注について

議案第4号 職員就業規則の改正について
議案第5号 準職員就業規則の改正について

議案第6号 人事規程の改正について

議案第7号 育児及び介護休業規程の改正について

報告事項

1. 令和7年産てん菜の糖分状況について
2. 令和7年産種子馬鈴しょ申込みに対する配布実績について
3. 令和7年産原料てん菜の概算払いについて
4. 令和6年産長いもの本精算について
5. 令和7年度でん粉工場操業の実績報告について
6. 令和7年産でん粉粕出荷実績について
7. 澱粉工場におけるアンケート調査集計結果について
8. クミカン精算に係る災害支

第12回

12月8日(月)

付議事項

議案第1号 令和7年度期中奨励の実施について

議案第2号 令和7年産でん粉加工料の決定について

議案第3号 理事に対する供給限度額の変更について

議案第4号 令和8年度土地評価基準の設定について

議案第5号 令和8年度営農計画樹立に係る作物別単価の設定について

議案第6号 令和7年度固定資産の取得について

議案第7号 令和7年度給与改定について

議案第8号 従業員に対する12月期賞与の支給について

9. 援資金の融通について
10. 自動車農機展示会の実績報告について
11. 余裕金の運用状況について
12. 復職支援実施要領の新設について
13. 令和7年度会計監査人監査（期中Ⅱ）経過概要報告について
14. 内部監査（期中Ⅲ）の実施結果について
15. 経営定期点検（10月期）の実施結果について

組合員状況

〈令和7年11月30日現在〉

■組合員数

〈前回報告より〉

正組合員（個人）	203名	（変動なし）
〃（法人）	18法人	（変動なし）
准組合員（個人）	1,337名	（変動なし）
〃（法人）	0法人	（変動なし）
〃（団体）	17団体	（変動なし）
（合計）	1,575	



協議事項

1. 令和8年度事業運営方針（案）について

報告事項

1. 令和7年産てん菜の糖分状況について
2. 第12回収穫感謝祭の実績報告について

JA清里町
世帯産課
菊池重幸宅

うちの子自慢

我が家のかわいいペットを
たっぷりご紹介!

天気いい日は
お気に入りの場所で
まどろんでいるそう



杏(あん)

気分屋、食いしん坊

杏ちゃんは、ちょっぴり気分屋で、食いしん坊な女の子。前のネコが旅立ったあと、寂しがっていたご両親のもとへ、動物病院から家族として迎えられました。気ままな性格ながらも、帰宅するとそとと部屋の前で出迎えてくれる優しい一面もあるそうです♡

年末・年始の業務日程について

部 門 月 日	事 務 所 資材センター でん粉工場	金 融 課	機械センター	給 油 所 (清里・札弦)	清里給油所 高速洗車機
12/29(月)	午前中営業	営 業	営 業	営 業	営 業 (9:00～17:00)
12/30(火)	休 み	営 業	休 み	営 業	営 業 (9:00～17:00)
12/31(水)	休 み	休 み	休 み	営 業 (清里8:30～12:00) (札弦9:00～12:00)	営 業 (9:00～12:00)
1月1日(木)～3日(土)までは全部門休業					
1/4(日)	休 み	休 み	休 み	休 み	営 業 (10:00～15:00)
1/5(月)	休 み	営 業	休 み	営 業 (清里10:00～15:00) (札弦10:00～15:00)	営 業 (10:00～15:00)
1/6(火)	全 部 門 平 常 営 業				

〇エコーブきよさと店は年内無休(12月31日は9:00～18:00)。また、初売りは1月5日(月)9:30～19:00までの営業となっておりますので、ご利用宜しくお願い致します。